

ひたち野うしく小学校区タウンミーティング議事録

平成29年7月13日（木）19時～ 市庁舎第3会議室

- 1 市長挨拶
- 2 出席者紹介
- 3 事業報告及び話し合い 各部長より説明
 - ①コミュニティスクールについて（教育長）
 - ②生活支援体制整備について（保健福祉部長）
 - ③牛久市第3次総合計画後期基本計画（経営企画部長）

4 行政区の意見等話し合い

【ひたち野中央調整区】

区長：通称みずべ通りについて、幅員が33メートルと非常に広い道路の中で、規制がされていない。昼はもとより、夕方から夜間にかけての大型車の駐車が非常に目立つ。今後新たな中学校が出来る等状況のなかで、子ども達の安全、市民の安全を考えると、このあたりは規制をしていただいて、大型車の駐車がなくなるようにしていただきたい。

西大通り東獺穴線の公園わきの道路についても、規制はされているが、日中がかなりの駐車があるため、警察の取締りをしていただきたい。今後大きな事故等に発展するのではないかと危惧している。

市民部長：警察と協議をさせていただいて、規制の要望を出させていただきたい。駐車禁止については、警察に取締の要望をさせていただきます。対策としては、ゼブラゾーンに設置してある赤いポール等を設置するのも一つの方法であると考えため、関係各課や、行政区と相談させていただいて、そのようなものを設置させていただきたい。

区長：ポールなどはUターンができないというような話がでてくると思われるので、その辺は検討していただく余地はある。生活道路の為、Uターンができないと、生活に不便を期すのではないかといえる。

【東獺穴行政区】

区長：中学校の建設用地、北側6メートルとあったが、6メートルはないのではないかと。

建設部長：中学校建設用地に隣接する道路について、学校用地としては取得しているが、その用地の一部を利用して、幅員6メートルに拡幅するという予定である。その事業を実施するにあたり、国・県に補助金の要望書を提出しているところ。補助事業によってこれを実施していきたいと考えている。現状では、6メートルはない。

区長：畑が乾いて、風がすごい。なんとかしてほしい。麦がどこにあるかわからない。

環境経済部長：麦の件、平成17年度より砂ぼこりの対策として、生産者に配布している。

耕作放棄地だとほこりは立たないが、耕作地などでは、ほこりがたつ。国の施策でありま

す、農地の中間管理業務について、平成26年度から市でも推進しているところです。詳しい話は、担当より区長に話をさせていただき、その中で対応していただきたい。

区長：麦ばけつが誰がもっているかがわからない。それも把握してもらわないと困る。

市長：この解決になるかわからないが、調整区域を市街化区域になんとかできないかと県に話をしている。地元にあった線引きを見直してくれと、話をしている。牛久全体をみると、市街化区域があるとのこと。これからも、聞いてくれるまで話をしに行く。

区会計：要望の中には反映されていないが、東端穴のなかには、幼稚園がいくつかあるが、私立の幼稚園の管理監督は市がやっているのか。

福祉部長：私立の保育所については保健福祉部で担当している。

区会計：建築申請はこちらにでていると思うが、施設の排水の流すところがないということで、休耕田になっているところに排水を流してもらえないかという要望が、建築申請の段階ではあった。それは困るため、実際は200ミリぐらいの口径の塩ビ管を敷設して小野川に流している。その排水のパイプが破損して、垂れ流しになっている。その管理監督は、市の方で注意指導をしてもらえるのか。

福祉部長：私立の保育園については、市の保育課が担当し、県と市が一緒に関わっている。立ったものについて、不備があれば、市から県に話をし、県と現地確認し、改善の話をさせていただき、後で具体的に話をきかせていただき、対応を進めてまいりたい。

区会計：前回のタウンミーティングで話があったが、三菱化学に向かう道路の側溝の蓋をつけてほしいとの意見をいった。その際に土砂や落ち葉のつまりがあった場合は、随時清掃を実施するとの回答があった。実際につまっているので、早急な清掃をお願いしたい。

建設部長：側溝のつまりについて、現地を確認させていただいて、詰まっているという状況が確認できましたら、対応させていただき、後で場所の確認をさせていただく。

【ひたち野西行政区】

区長：1番目は、たんぼぼ公園について、大きな石ころやコンクリの破片が埋め込まれており、表面の土がはがれてでてきているため、除去して欲しい。というのが1件目ですが、6月に対応していただいている。早速対応していただき、ありがとうございます。

2番目は、特に女性の方から話があったが、牛久市のゴミ袋は全部四角い形になっている。龍ヶ崎市とか阿見町は、スーパーの袋のように、結びやすいようになっている。このようなことは検討して頂けるのか。

環境経済部長：ゴミ袋の形状については、以前から一般の市民からその方が使いやすいのではないかと意見をいただいている。現在進行中の牛久市廃棄物減量等推進審議会の中でゴミ袋の形状についても審議中である。市民を対象とした、ゴミ袋の形状を含む、アンケート調査を実施したところであり、アンケートの結果を踏まえて審議会で検討していく。若干、作るコストは高くなる可能性があるという事だが、販売価格に影響するかは、現在

調べているところである。高くなるとしても1割程度が目安かと考えている。

【コモンステージひたち野準行政区】

区長：みずべ公園入口に関する事、路上駐車もあるが、公園入口付近や、向かいにクリニックができ、クリニック前の歩道にも駐車をしている。歩道に入れないようにポール等で対策していただきたい。

駅の方から水辺公園にくる車が、見えづらいこともあるが、一時停止しない車がほとんどである。朝の時間帯は高校生が通っており、横断歩道を渡る際に、一時停止しない車とヒヤリとすることがある。路上駐車している車で、左側が見えないなどがあるため、一時停止をもう少しわかりやすいしてほしい。

市民部長：ひたち野中央行政区から似た場所と同じ場所かと思う。駐車の取り締まり、一時停止の表示について警察に要望をしてみたい。市で対応可能な対策としては、一時停止線付近に道路錐を付けることも考えられるが、騒音や振動の発生原因になるため、その付近に住んでいる人と協議させていただき、対応してみたい。

【ひたち野西行政区】

区長：タウンミーティングで2件の話を出したが、その後、先日役員会があり、2、3点話ができたので、お話を伺いたい。

1つは6号からケーズデンキにでいく北大通に、中央分離帯があるが、通りから北側に住む住民の方は、6号から入っていくと全然右折できない。昔は中央分離帯のところに、切れているところがあったとの話をきいた。できれば、右折ラインを作っていただきたい。

もう1点は、緑が多いので蚊が多く、気になっている方がいる。特に道路の排水溝の排水ますに水がたまっていて、蚊が発生している。これは、市役所は対応しているのか。数年前にデング熱があり、気になっている方がいる。定期的に蚊のチェックとかをしているのかなど対策をしているか聞きたい。

建設部長：1点目の北大通の右折が出来る様に、中央分離帯の対応ができないかということですが、こちらの道路は幅員もあり、交差点も近い、また、カーブで見通しも悪いということで、警察との協議が必要などあるため、警察と協議をしていきたい。

2点目の、集水桝の蚊の発生についての対応については、現在、集水桝からの蚊の発生を防止するような対策は実施していない。集水桝から雨水の本管に落とすように構造はなっており、10センチ程度は水がたまる構造になっている。どのような対応ができるかは、情報等を集めてみたいと思う。